



東京理科大学 学長  
藤嶋 昭

1967年 世界で初めて「光触媒」を発見した研究者。

# 今日をステキにする科学者の名言

## なぜ空は青いのか。なぜ雲は白いのか。

身の回りは“不思議”であふれています。  
普段、当たり前だと思っていることも、  
ひとつひとつ関心を持ち始めれば面白いことに気がきます。  
——なぜ空は青いのか。なぜ雲は白いのか。

古代ギリシャから現在まで多くの人の好奇心、ひらめき、努力によって  
科学技術は進歩し続け、今があります。  
今を作った科学者たちの名言を今日まで全38回で紹介しました。

より良い世界をつくるために。  
無限に広がる科学の可能性に挑戦しましょう。

<p>vol.1</p> <p>みずから光輝く ロウソクは、 どんな宝石よりも 美しい。</p> <p>マイケル・ファラデー (1791~1867年) イギリスの化学者、物理学者。電気化学に興味を持ち、電磁誘導の法則を発見。発電機への道を開く。</p>	<p>vol.2</p> <p>人生を大切にしたいなら 時間を無駄に してはいけない。 人生は時間によって できているのだから。</p> <p>ベンジャミン・フランクリン (1706~1790年) アメリカの政治家、物理学者、気象学者。雷が電気であること立証し、避雷針を発明。</p>	<p>vol.3</p> <p>今日なしうることに 全力をそそげ、 そうすれば明日は 一段の進歩を見るだろう。</p> <p>アイザック・ニュートン (1642~1727年) イギリスの物理学者、数学者。太陽光を分け、虹の原理を説明。万有引力の法則なども発見。</p>
<p>vol.4</p> <p>多くの言葉で少しを 語るのではなく、 少しの言葉で 多くを語りなさい。</p> <p>ピタゴラス (紀元前582~496年) 古代ギリシャの数学者。自然の原理を数学的思考で理解。「ピタゴラスの定理」でその名を残す。</p>	<p>vol.5</p> <p>最高の勝利は、 自分を 乗り越えること。</p> <p>プラトン (紀元前427~347年) 古代ギリシャの哲学者、天文学者、生物学、数学、政治学、哲学などの教育と著作に力を注ぐ。</p>	<p>vol.6</p> <p>一日一日を大切にしまさい。 毎日のわずかな差が、 人生にとって大きな差となって 現れるのですから。</p> <p>ルネ・デカルト (1596~1650年) フランスの哲学者、数学者。平面座標、アルファベットによる数式の表記法を発明。</p>
<p>vol.11</p> <p>人の価値とは、 その人が得たものではなく、 その人が与えたもので 測られる。</p> <p>アルベルト・アインシュタイン (1879~1955年) ドイツの理論物理学者。特殊相対性理論、光量子仮説などの重要な論文を発表。</p>	<p>vol.12</p> <p>未来を 考えない者に、 未来はない。</p> <p>ヘンリー・フォード (1863~1947年) アメリカの技術者、実業家。フォード・モーターの創設者。大量生産方式を開発し、自動車の普及に貢献。</p>	<p>vol.13</p> <p>私に支点を与えよ。 そうすれば地球を 動かしてみせよう。</p> <p>アルキメデス (紀元前287~212年) 古代ギリシャの数学者、物理学者、天文学者。アルキメデスの原理の発見などで知られる。</p>
<p>vol.18</p> <p>太陽が動くように 見えるのも、 じつはすべて地球が 動いているからである。</p> <p>ニコラス・コペルニクス (1473~1543年) ポーランドの天文学者。「地球中心説(天動説)」を覆す「太陽中心説(地動説)」を唱えた。</p>	<p>vol.19</p> <p>希望ある未来は、 人の良心の 中だけにある。</p> <p>アルベルト・シュバイツァー (1875~1965年) フランスの医師、哲学者、音楽家。アフリカでの医療活動に生涯を捧げ、ノーベル平和賞を受賞。</p>	<p>vol.20</p> <p>誰もが見ていながら、 誰も気づかなかった ことに気づく、研究とは そういうものだ。</p> <p>コンラート・ローレンツ (1903~1989年) オーストリアの動物行動学者、医学者。動物行動の観察から「群れ込み」の現象を発見。</p>
<p>vol.25</p> <p>無知を恐れるな、 偽りの知識を恐れよ。</p> <p>ブレース・パスカル (1623~1662年) フランスの数学者、物理学者、哲学者。「パスカルの定理」「パスカルの三角形」などに名を残す。</p>	<p>vol.26</p> <p>一番のルールは、 自分自身を 欺かないことだ。</p> <p>リチャード・ファインマン (1918~1988年) アメリカの物理学者。量子電磁力学の発展に大きく寄与し、ノーベル物理学賞を永年一振りと共同受賞。</p>	<p>vol.27</p> <p>私は少しも 恐れるところがない。 私はこの世界に、 何事かをなさんために 生まれてきたのだ。</p> <p>野口英世 (1876~1928年) 日本の細菌学者。梅毒などの研究を行う。アフリカで黄熱病の研究中に自らも感染して病没。</p>
<p>vol.32</p> <p>行動がすべてだ。 栄誉に価値はない。</p> <p>ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ (1749~1832年) ドイツの詩人、自然科学者、政治家。自然科学研究で「形態学」を提唱。地質学、気象学、光学の研究にも力を注いだ。</p>	<p>vol.33</p> <p>自分には、 自分に与えられた道がある。 心を定め、希望を持って歩むならば、 必ず道は開けてくる。 深い喜びも、そこから生まれてくる。</p> <p>松下幸之助 (1894~1989年) 日本の実業家。電球ソケットの製造販売で松下電器産業(現パナソニック)を創業。「経営の神様」と称される。</p>	<p>vol.34</p> <p>狭くとも、深くあれ。</p> <p>カール・フリードリヒ・ガウス (1777~1855年) ドイツの数学者、天文学者、物理学者。19歳で正17角形の作図法を発見するなど幅広い分野で業績を残す。</p>

2016(平成28)年4月

経営学部 神楽坂キャンパスに移転

経営学部 ビジネスエコノミクス学科 新設

工学部 情報工学科 新設

学部再編、学科新設については届出書類提出中であり、今後文部科学省からの指導により変更する場合があります。

東京理科大学は6月14日に  
創立134年を迎えました。



# 東京理科大学

理工大名言 03-3260-4271 (代表)